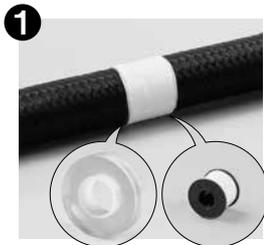
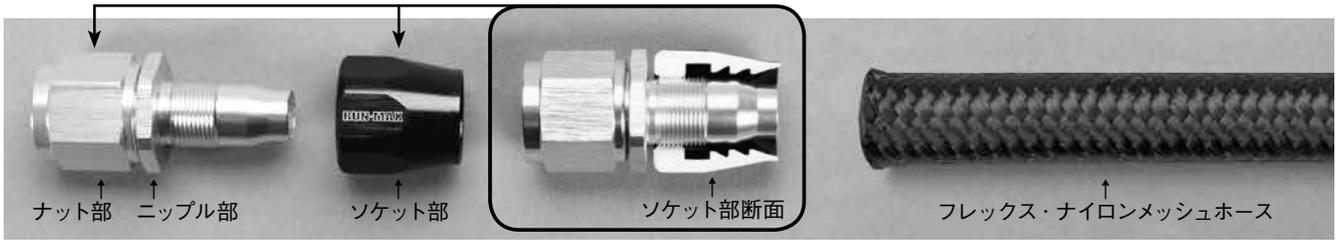
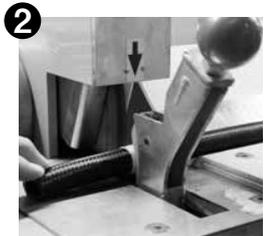


## 〔ラン・マックス ホースエンド⇄フレックス ナイロンメッシュホース組み付け手順〕



1 まずホースの切断する箇所に**P398**クリアラップテープ(粘着性の無い専用品)を巻き付けさらにその上から**P398**粘着テープでラップテープを固定します。



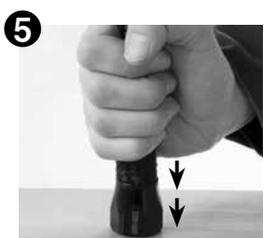
2 次に高速カッターやサンダーに薄い歯をセットして先程巻き付けた中心部分をカットします。(写真は弊社専用カッターを使用しています。)



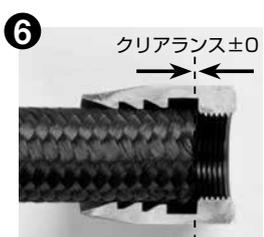
3 次に巻き付けた部分を手で外します。ホースに接触している部分は粘着性が無いので、切り口のささくれもなくスムーズに引き出せます。



4 次に**P364AN**アッセンブリーツール(専用工具)の内部にオイルを塗りソケットの部分にホースを差し込みます。その際ホースをねじりながら入ると中でメッシュ部分がささくれてしまうので、下へ突く要領で入れ込んで下さい。



5 次に上記の専用工具が無い場合キズが付かない物(例えば木の板)の上にホース部分を手で持ちソケット部を下へたたき付けながらホースを入れ込んで下さい。



6 次にホースの先端がソケット内部のネジの終わり部分まで来ているか確認して下さい。その状態でのクリアランスは±0です。



7 次にナット部分をバイスではさんで**P196**のアッセンブリーループ(専用潤滑剤)などを塗布します。(この作業は必ず行って下さい。)



8 次に先程ソケット部にホースをセットした物とナット部分との組み付けですが先にネジ部分が噛み合うまで手で操作(廻し)して、そのままネジが固くなるまで手で締め込んで下さい。



9 次に締め付けですが、このホースエンドの構造上ホースが少し手前にずれてくる場合が有ります。その場合ホースを少し押しながらある程度までレンチで締め込んで下さい。



10 次にソケット部の本締めですが、キズ・スベリ防止の為**P362**、**P363**アルミレンチ、又はアルミ製モンキーレンチ(専用工具)の使用をおすすめします。専用レンチ品番は下記表を参考にして下さい。

〔ラン・マックス ホースエンド対応 レンチ表〕

ホースサイズ(#)	ナット部/ラン・マックス品番	ソケット部/ラン・マックス品番
04	RT3034 or RT3204	RT3046
06	RT3046 or RT3206	RT3068
08	RT3068 or RT3208	RT3080
10	RT3080 or RT3210	RT3102
12	RT3102 or RT3212	RT3126
16	RT3126 or RT3216	RT3160
20	RT3160	—

※ナット部本締めには、P362、P363ラン・マックス ANアルミホースエンドレンチセットをおすすめします。



11 最後にナット部分とソケット部分のクリアランスは、**2~3mm**(サイズにより誤差有り)が適正です。ノギスなどでチェックして下さい。

**注意** 実車に取り付けて走行する前に圧力をかけ、漏れなど無いか必ずチェックして下さい。

このページは、株式会社キノクニエンタープライズ、またはその代理人が管理しています。この情報は著作権があり、掲載の記事・写真・イラストなどの無断複写・転載等を禁じます。